

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成28年5月19日(2016.5.19)

【公表番号】特表2015-513819(P2015-513819A)

【公表日】平成27年5月14日(2015.5.14)

【年通号数】公開・登録公報2015-032

【出願番号】特願2014-556570(P2014-556570)

【国際特許分類】

H 04 B 1/10 (2006.01)

G 01 S 19/13 (2010.01)

【F I】

H 04 B 1/10 H

G 01 S 19/13

【手続補正書】

【提出日】平成28年3月18日(2016.3.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

方法であつて、

受信機を備えるデバイスにおいて、

所望される信号寄与を備える受信信号のスペクトル帯域内の複数のサブ帯域のうちの少なくとも1つのサブ帯域から取得された信号データがさらに、少なくとも1つの所望されない信号寄与を備えているか否かを判定するために、前記複数のサブ帯域のうちの少なくとも1つのサブ帯域をスキャンすることと、ここで、前記少なくとも1つのサブ帯域は、前記スペクトル帯域の中心周波数と前記複数のサブ帯域のサブ帯域のそれぞれの中心周波数との間の差分の昇順での順位付けに少なくとも部分的に基づいた前記複数のサブ帯域のスキャンに優先順位を付けるスキャン順序に少なくとも部分的に基づいて、スキャンするために選択され、ここで、前記複数のサブ帯域の第1の部分の前記それぞれの中心周波数は、前記スペクトル帯域の前記中心周波数よりも高く、前記複数のサブ帯域の第2の部分の前記それぞれの中心周波数は、前記スペクトル帯域の前記中心周波数よりも低く、ここで、前記昇順での順位付けの少なくとも一部は、前記第1の部分のサブ帯域と前記第2の部分のサブ帯域との間で交互する、

前記少なくとも1つのサブ帯域における信号データが、前記少なくとも1つの所望されない信号寄与を備えていると判定されることに応じて、前記少なくとも1つの所望されない信号寄与に影響を与えるために、前記受信機内の少なくとも1つのノッチ・フィルタを起動させることと、

を備える方法。

【請求項2】

前記スキャンすることはさらに、前記複数のサブ帯域のうちの1または複数の帯域幅、前記複数のサブ帯域のうちの1または複数の中心周波数、前記複数のサブ帯域のうちの1または複数の統合時間、またはそれらの組み合わせを設定することを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記スキャンすることはさらに、

前記少なくとも 1 つのサブ帯域を選択することと、
前記少なくとも 1 つの所望されない信号寄与に対して中心周波数を推定することとを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記スキャンすることはさらに、
前記少なくとも 1 つのサブ帯域を選択することと、
前記選択されたサブ帯域において信号サンプルを収集することと、
前記選択されたサブ帯域の電力スペクトルを生成するために、前記信号サンプルに Fourier 工解析を適用することと、
前記選択されたサブ帯域において、前記少なくとも 1 つの所望されない信号寄与に対して 1 または複数のパラメータを推定するために、前記電力スペクトルにピーク処理を適用することとを備える、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記中心周波数を推定することはさらに、
前記少なくとも 1 つのサブ帯域のための 1 または複数の電力スペクトルを、非コヒーレントに結合することと、
前記結合された電力スペクトルにしきい値を適用することとを備える、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 6】

前記複数のサブ帯域のうちの 2 つが、少なくとも部分的にオーバラップする、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記複数のサブ帯域のうちの少なくとも 2 つが、異なる中心周波数および等しい帯域幅サイズを有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記スペクトル帯域は、前記複数のサブ帯域によって使い果たされる、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記デバイスにおいて、前記受信機における複数の異なる処理ステージのうちの少なくとも 1 つから、前記信号データを取得すること、をさらに備える請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記信号データは、前記少なくとも 1 つのノッチ・フィルタを備えるフィルタリング・ステージの前または後の何れかにおいて取得される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

前記所望される信号寄与は、衛星位置決めシステム (S P S) 信号を備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】

前記少なくとも 1 つの所望されない信号寄与は、前記所望される信号と干渉する連続波信号を備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 13】

前記スキャンすることは、1 または複数のトリガ・イベントに応じて開始される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 14】

前記 1 または複数のトリガ・イベントは、デバイスまたはセッション開始イベント、新たなチャネル開始イベント、時間ベースのイベント、周波数ドリフト・イベント、開始されたスキャン・イベント、または信号データしきい値イベント、のうちの少なくとも 1 つを備える、請求項 13 に記載の方法。

【請求項 15】

前記デバイスにおいて、前記少なくとも 1 つの所望されない信号寄与に対して少なくとも 1 つのパラメータを決定すること、をさらに備える請求項 1 に記載の方法。

【請求項 16】

前記少なくとも1つのパラメータは、前記少なくとも1つの所望されない信号寄与に対して推定された中心周波数、推定された帯域幅、または推定された電力、のうちの少なくとも1つを示す、請求項15に記載の方法。

【請求項 17】

前記デバイスにおいて、

前記少なくとも1つのパラメータをメモリに格納することと、

その後、前記格納されたパラメータに少なくとも部分的に基づいて、前記少なくとも1つのノッチ・フィルタをプログラムすることと、をさらに備える請求項15に記載の方法。

【請求項 18】

前記デバイスにおいて、前記少なくとも1つのパラメータを、少なくとも1つの他のデバイスへ送信すること、をさらに備える請求項15に記載の方法。

【請求項 19】

前記デバイスにおいて、前記デバイスの現在推定されている位置を、前記少なくとも1つの他のデバイスへ送信すること、をさらに備える請求項18に記載の方法。

【請求項 20】

装置であって、

所望される信号寄与を備える受信信号のスペクトル帯域内の複数のサブ帯域のうちの少なくとも1つのサブ帯域から取得された信号データがさらに、少なくとも1つの所望されない信号寄与を備えているか否かを判定するために、前記複数のサブ帯域のうちの少なくとも1つのサブ帯域をスキャンする手段と、ここで、前記少なくとも1つのサブ帯域は、前記スペクトル帯域の中心周波数と前記複数のサブ帯域のそれぞれの中心周波数との間の差分の昇順での順位付けに少なくとも部分的に基づいた前記複数のサブ帯域のスキャンに優先順位を付けるスキャン順序に少なくとも部分的に基づいて、スキャンするために選択され、ここで、前記複数のサブ帯域の第1の部分の前記それぞれの中心周波数は、前記スペクトル帯域の前記中心周波数よりも高く、前記複数のサブ帯域の第2の部分の前記それぞれの中心周波数は、前記スペクトル帯域の前記中心周波数よりも低く、ここで、前記昇順での順位付けの少なくとも一部は、前記第1の部分のサブ帯域と前記第2の部分のサブ帯域との間で交互する、

前記少なくとも1つのサブ帯域における信号データが、前記少なくとも1つの所望されない信号寄与を備えていると判定されることに応じて、前記少なくとも1つの所望されない信号寄与に影響を与えるために、受信機内の少なくとも1つのノッチ・フィルタを起動させる手段と、

を備える装置。

【請求項 21】

前記複数のサブ帯域のうちの1または複数の帯域幅を設定する手段と、

前記複数のサブ帯域のうちの1または複数の中心周波数を設定する手段と、

前記複数のサブ帯域のうちの1または複数の統合時間を設定する手段とのうちの少なくとも1つをさらに備える、請求項20に記載の装置。

【請求項 22】

前記スキャンする手段はさらに、

前記少なくとも1つのサブ帯域を選択する手段と、

前記少なくとも1つの所望されない信号寄与に対して中心周波数を推定する手段とを備える、請求項20に記載の装置。

【請求項 23】

前記スキャンすることはさらに、

前記少なくとも1つのサブ帯域を選択する手段と、

前記選択されたサブ帯域において信号サンプルを収集する手段と、

前記選択されたサブ帯域の電力スペクトルを生成するために、前記信号サンプルにフー

リ工解析を適用する手段と、

前記選択されたサブ帯域において、前記少なくとも1つの所望されない信号寄与に対して1または複数のパラメータを推定するために、前記電力スペクトルにピーク処理を適用する手段とを備える、請求項20に記載の装置。

【請求項24】

前記中心周波数を推定することはさらに、

前記少なくとも1つのサブ帯域のための1または複数の電力スペクトルを、非コヒーレントに結合することと、

前記結合された電力スペクトルにしきい値を適用することとを備える、請求項22に記載の装置。

【請求項25】

前記複数のサブ帯域のうちの2つが、少なくとも部分的にオーバラップする、請求項20に記載の装置。

【請求項26】

前記複数のサブ帯域のうちの少なくとも2つが、異なる中心周波数および等しい帯域幅サイズを有する、請求項20に記載の装置。

【請求項27】

前記スペクトル帯域は、前記複数のサブ帯域によって使い果たされる、請求項20に記載の装置。

【請求項28】

前記受信機における複数の異なる処理ステージのうちの少なくとも1つから、前記信号データを取得する手段、をさらに備える請求項20に記載の装置。

【請求項29】

前記所望される信号寄与は、S P S信号を備える、請求項20に記載の装置。

【請求項30】

前記少なくとも1つの所望されない信号寄与は、前記所望される信号と干渉する連続波信号を備える、請求項20に記載の装置。

【請求項31】

前記スキャンすることは、1または複数のトリガ・イベントに応じて開始される、請求項20に記載の装置。

【請求項32】

前記1または複数のトリガ・イベントは、デバイスまたはセッション開始イベント、新たなチャネル開始イベント、時間ベースのイベント、周波数ドリフト・イベント、開始されたスキャン・イベント、または信号データしきい値イベント、のうちの少なくとも1つを備える、請求項31に記載の装置。

【請求項33】

前記少なくとも1つの所望されない信号寄与に対して少なくとも1つのパラメータを決定する手段、をさらに備える請求項20に記載の装置。

【請求項34】

前記少なくとも1つのパラメータは、前記少なくとも1つの所望されない信号寄与に対して推定された中心周波数、推定された帯域幅、または推定された電力、のうちの少なくとも1つを示す、請求項33に記載の装置。

【請求項35】

前記少なくとも1つのパラメータをメモリに格納する手段と、

その後、前記格納されたパラメータに少なくとも部分的に基づいて、前記少なくとも1つのノッチ・フィルタをプログラムする手段と、をさらに備える請求項33に記載の装置。

【請求項36】

前記少なくとも1つのパラメータを、少なくとも1つの他のデバイスへ送信する手段、をさらに備える請求項33に記載の装置。

【請求項 3 7】

デバイスであって、

受信機と、

前記受信機を介して受信した信号のスペクトル帯域内の複数のサブ帯域のうちの少なくとも 1 つのサブ帯域をスキャンし、前記受信信号は、前記少なくとも 1 つのサブ帯域から取得された信号データがさらに、少なくとも 1 つの所望されない信号寄与を備えているか否かを判定するための所望される信号寄与を備え、ここで、前記少なくとも 1 つのサブ帯域は、前記スペクトル帯域の中心周波数と前記複数のおののサブ帯域のそれぞれの中心周波数との間の差分の昇順での順位付けに少なくとも部分的に基づいた前記複数のサブ帯域のスキャンに優先順位を付けるスキャン順序に少なくとも部分的に基づいて、スキャンするために選択され、ここで、前記複数のサブ帯域の第 1 の部分の前記それぞれの中心周波数は、前記スペクトル帯域の前記中心周波数よりも高く、前記複数のサブ帯域の第 2 の部分の前記それぞれの中心周波数は、前記スペクトル帯域の前記中心周波数よりも低く、ここで、前記昇順での順位付けの少なくとも一部は、前記第 1 の部分のサブ帯域と前記第 2 の部分のサブ帯域との間で交互する、

前記少なくとも 1 つのサブ帯域における信号データが、前記少なくとも 1 つの所望されない信号寄与を備えていると判定されることに応じて、前記少なくとも 1 つの所望されない信号寄与に影響を与えるために、前記受信機内の少なくとも 1 つのノッチ・フィルタを起動させるための少なくとも 1 つの処理ユニットとを備えるデバイス。

【請求項 3 8】

前記少なくとも 1 つの処理ユニットはさらに、

前記複数のサブ帯域のうちの 1 または複数の帯域幅、

前記複数のサブ帯域のうちの 1 または複数の中心周波数、

前記複数のサブ帯域のうちの 1 または複数の統合時間、

またはそれらの組み合わせを設定する、請求項 3 7 に記載のデバイス。

【請求項 3 9】

前記少なくとも 1 つの処理ユニットはさらに、

前記少なくとも 1 つのサブ帯域を選択し、

前記少なくとも 1 つの所望されない信号寄与に対して中心周波数を推定する、請求項 3 7 に記載のデバイス。

【請求項 4 0】

前記少なくとも 1 つの処理ユニットはさらに、

前記少なくとも 1 つのサブ帯域を選択し、

前記選択されたサブ帯域において信号サンプルを収集し、

前記選択されたサブ帯域の電力スペクトルを生成するために、前記信号サンプルにフーリエ解析を適用し、

前記選択されたサブ帯域において、前記少なくとも 1 つの所望されない信号寄与に対して 1 または複数のパラメータを推定するために、前記電力スペクトルにピーク処理を適用する、請求項 3 9 に記載のデバイス。

【請求項 4 1】

前記少なくとも 1 つの処理ユニットはさらに、

前記少なくとも 1 つのサブ帯域のための 1 または複数の電力スペクトルを、非コヒーレントに結合し、

前記結合された電力スペクトルにしきい値を適用する、請求項 3 9 に記載のデバイス。

【請求項 4 2】

前記複数のサブ帯域のうちの 2 つが、少なくとも部分的にオーバラップする、請求項 3 7 に記載のデバイス。

【請求項 4 3】

前記複数のサブ帯域のうちの少なくとも 2 つが、異なる中心周波数および等しい帯域幅サイズを有する、請求項 3 7 に記載のデバイス。

【請求項 4 4】

前記スペクトル帯域は、前記複数のサブ帯域によって使い果たされる、請求項 3 7 に記載のデバイス。

【請求項 4 5】

前記少なくとも 1 つの処理ユニットはさらに、前記受信機における複数の異なる処理ステージのうちの少なくとも 1 つから、前記信号データを取得する、請求項 3 7 に記載のデバイス。

【請求項 4 6】

前記信号データは、前記少なくとも 1 つのノッチ・フィルタを備えるフィルタリング・ステージの前または後の何れかにおいて取得される、請求項 3 7 に記載のデバイス。

【請求項 4 7】

前記所望される信号寄与は、S P S 信号を備える、請求項 3 7 に記載のデバイス。

【請求項 4 8】

前記少なくとも 1 つの所望されない信号寄与は、前記所望される信号と干渉する連続波信号を備える、請求項 3 7 に記載のデバイス。

【請求項 4 9】

前記少なくとも 1 つの処理ユニットはさらに、1 または複数のトリガ・イベントに応じて前記スキャンを開始する、請求項 3 7 に記載のデバイス。

【請求項 5 0】

前記 1 または複数のトリガ・イベントは、デバイスまたはセッション開始イベント、新たなチャネル開始イベント、時間ベースのイベント、周波数ドリフト・イベント、開始されたスキャン・イベント、または信号データしきい値イベント、のうちの少なくとも 1 つを備える、請求項 3 7 に記載のデバイス。

【請求項 5 1】

前記少なくとも 1 つの処理ユニットはさらに、前記少なくとも 1 つの所望されない信号寄与に対して少なくとも 1 つのパラメータを決定する、請求項 3 7 に記載のデバイス。

【請求項 5 2】

前記少なくとも 1 つのパラメータは、前記少なくとも 1 つの所望されない信号寄与に対して推定された中心周波数、推定された帯域幅、または推定された電力、のうちの少なくとも 1 つを示す、請求項 5 1 に記載のデバイス。

【請求項 5 3】

メモリをさらに備え、

前記少なくとも 1 つの処理ユニットはさらに、

前記少なくとも 1 つのパラメータの前記メモリへの格納を開始し、

その後、前記格納されたパラメータに少なくとも部分的に基づいて、前記少なくとも 1 つのノッチ・フィルタをプログラムする、請求項 5 1 に記載のデバイス。

【請求項 5 4】

通信インターフェースをさらに備え、前記少なくとも 1 つの処理ユニットはさらに、前記通信インターフェースを介して、前記少なくとも 1 つのパラメータの、少なくとも 1 つの他のデバイスへの送信を開始する請求項 5 1 に記載のデバイス。

【請求項 5 5】

前記少なくとも 1 つの処理ユニットはさらに、前記通信インターフェースを介して、前記デバイスの現在推定されている位置の、前記少なくとも 1 つの他のデバイスへの送信を開始する、請求項 5 4 に記載のデバイス。

【請求項 5 6】

受信機と処理ユニットを備えるデバイスにおいて使用するための物品であって、

所望される信号寄与を備える受信信号のスペクトル帯域内の複数のサブ帯域のうちの少なくとも 1 つのサブ帯域から取得された信号データがさらに、少なくとも 1 つの所望されない信号寄与を備えているか否かを判定するために、前記複数のサブ帯域のうちの少なくとも 1 つのサブ帯域をスキャンし、ここで、前記少なくとも 1 つのサブ帯域は、前記ス

ペクトル帯域の中心周波数と前記複数のサブ帯域のそれぞれの中心周波数との間の差分の昇順での順位付けに少なくとも部分的に基づいた前記複数のサブ帯域のスキャンに優先順位を付けるスキャン順序に少なくとも部分的に基づいて、スキャンするために選択され、ここで、前記複数のサブ帯域の第1の部分の前記それぞれの中心周波数は、前記スペクトル帯域の前記中心周波数よりも高く、前記複数のサブ帯域の第2の部分の前記それぞれの中心周波数は、前記スペクトル帯域の前記中心周波数よりも低く、ここで、前記昇順での順位付けの少なくとも一部は、前記第1の部分のサブ帯域と前記第2の部分のサブ帯域との間で交互する、

前記少なくとも1つのサブ帯域における信号データが、前記少なくとも1つの所望されない信号寄与を備えているとの判定に応じて、前記少なくとも1つの所望されない信号寄与に影響を与えるために、前記受信機内の少なくとも1つのノッチ・フィルタを起動させるように、

前記処理ユニットによって実行可能な、格納されたコンピュータ実行可能な命令群を有する非一時的なコンピュータ読取可能な媒体、を備える物品。

【請求項57】

前記コンピュータ実行可能な命令はさらに、
前記複数のサブ帯域のうちの1または複数の帯域幅、
前記複数のサブ帯域のうちの1または複数の中心周波数、
前記複数のサブ帯域のうちの1または複数の統合時間、
またはそれらの組み合わせを設定するように、前記処理ユニットによって実行可能である、請求項56に記載の物品。

【請求項58】

前記コンピュータ実行可能な命令はさらに、
前記少なくとも1つのサブ帯域を選択し、
前記少なくとも1つの所望されない信号寄与に対して中心周波数を推定するように、前記処理ユニットによって実行可能である、請求項56に記載の物品。

【請求項59】

前記コンピュータ実行可能な命令はさらに、
前記少なくとも1つのサブ帯域を選択し、
前記選択されたサブ帯域において信号サンプルを収集し、
前記選択されたサブ帯域の電力スペクトルを生成するために、前記信号サンプルに Fourier 解析を適用し、
前記選択されたサブ帯域において、前記少なくとも1つの所望されない信号寄与に対して1または複数のパラメータを推定するために、前記電力スペクトルにピーク処理を適用するように、前記処理ユニットによって実行可能である、請求項58に記載の物品。

【請求項60】

前記コンピュータ実行可能な命令はさらに、
前記少なくとも1つのサブ帯域のための1または複数の電力スペクトルを、非コヒーレントに結合し、
前記結合された電力スペクトルにしきい値を適用するように、前記処理ユニットによって実行可能である、請求項58に記載の物品。

【請求項61】

前記複数のサブ帯域のうちの2つが、少なくとも部分的にオーバラップする、請求項56に記載の物品。

【請求項62】

前記複数のサブ帯域のうちの少なくとも2つが、異なる中心周波数および等しい帯域幅サイズを有する、請求項56に記載の物品。

【請求項63】

前記スペクトル帯域は、前記複数のサブ帯域によって使い果たされる、請求項56に記載の物品。

【請求項 6 4】

前記コンピュータ実行可能な命令はさらに、前記受信機における複数の異なる処理ステージのうちの少なくとも1つから、前記信号データを取得するように、前記処理ユニットによって実行可能である、請求項56に記載の物品。

【請求項 6 5】

前記信号データは、前記少なくとも1つのノッチ・フィルタを備えるフィルタリング・ステージの前または後の何れかにおいて取得される、請求項56に記載の物品。

【請求項 6 6】

前記所望される信号寄与は、S P S信号を備える、請求項56に記載の物品。

【請求項 6 7】

前記少なくとも1つの所望されない信号寄与は、前記所望される信号と干渉する連続波信号を備える、請求項56に記載の物品。

【請求項 6 8】

前記コンピュータ実行可能な命令はさらに、1または複数のトリガ・イベントに応じて前記スキャンを開始するように、前記処理ユニットによって実行可能である、請求項56に記載の物品。

【請求項 6 9】

前記1または複数のトリガ・イベントは、デバイスまたはセッション開始イベント、新たなチャネル開始イベント、時間ベースのイベント、周波数ドリフト・イベント、開始されたスキャン・イベント、または信号データしきい値イベント、のうちの少なくとも1つを備える、請求項68に記載の物品。

【請求項 7 0】

前記コンピュータ実行可能な命令はさらに、前記少なくとも1つの所望されない信号寄与に対して少なくとも1つのパラメータを決定するように、前記処理ユニットによって実行可能である、請求項56に記載の物品。

【請求項 7 1】

前記少なくとも1つのパラメータは、前記少なくとも1つの所望されない信号寄与に対して推定された中心周波数、推定された帯域幅、または推定された電力、のうちの少なくとも1つを示す、請求項70に記載の物品。

【請求項 7 2】

前記コンピュータ実行可能な命令はさらに、前記少なくとも1つのパラメータをメモリに格納し、

その後、前記格納されたパラメータに少なくとも部分的に基づいて、前記少なくとも1つのノッチ・フィルタをプログラムするように、前記処理ユニットによって実行可能である、請求項70に記載の物品。

【請求項 7 3】

前記コンピュータ実行可能な命令はさらに、前記少なくとも1つのパラメータの、少なくとも1つの他のデバイスへの送信を開始するように、前記処理ユニットによって実行可能である、請求項70に記載の物品。

【請求項 7 4】

前記コンピュータ実行可能な命令はさらに、前記デバイスの現在推定されている位置の、前記少なくとも1つの他のデバイスへの送信を開始するように、前記処理ユニットによって実行可能である、請求項73に記載の物品。

【請求項 7 5】

方法であって、

受信機を備えるデバイスにおいて、

所望される信号寄与を備える受信信号のスペクトル帯域内の複数のサブ帯域のうちの少なくとも1つのサブ帯域から取得された信号データがさらに、少なくとも1つの所望されない信号寄与を備えているか否かを判定するために、前記複数のサブ帯域のうちの少なくとも1つのサブ帯域をスキャンすることと、ここで、前記少なくとも1つのサブ帯域は

、チャネルトラッキングにおける使用に基づく前記複数のサブ帯域の順位付けに少なくとも部分的に基づいた前記複数のサブ帯域のスキャンに優先順位を付けるスキャン順序に少なくとも部分的に基づいて、スキャンするために選択され、ここで、前記チャネルトラッキングにおいて使用される前記複数のサブ帯域は、前記チャネルトラッキングにおいて使用されない別のサブ帯域よりも高い順位であり、前記少なくとも1つのサブ帯域はさらに、前記スペクトル帯域の中心周波数と前記複数のサブ帯域のそれぞれの中心周波数との間の差分の昇順での順位付けに少なくとも部分的に基づいて、スキャンするために選択され、ここで、前記複数のサブ帯域の第1の部分の前記それぞれの中心周波数は、前記スペクトル帯域の前記中心周波数よりも高く、前記複数のサブ帯域の第2の部分の前記それぞれの中心周波数は、前記スペクトル帯域の前記中心周波数よりも低く、ここで、前記昇順での順位付けの少なくとも一部は、前記第1の部分のサブ帯域と前記第2の部分のサブ帯域との間で交互する、

前記少なくとも1つのサブ帯域における信号データが、前記少なくとも1つの所望されない信号寄与を備えていると判定されることに応じて、前記少なくとも1つの所望されない信号寄与に影響を与えるために、前記受信機内の少なくとも1つのノッチ・フィルタを起動させることと、

を備える方法。

【請求項76】

前記デバイスにおいて、前記少なくとも1つの所望されない信号寄与に少なくとも部分的に基づいて、少なくとも1つのパラメータを決定することと、前記少なくとも1つのパラメータに少なくとも部分的に基づいて、前記少なくとも1つのノッチ・フィルタをプログラムすることと、をさらに備える請求項75に記載の方法。

【請求項77】

装置であって、

所望される信号寄与を備える受信信号のスペクトル帯域内の複数のサブ帯域のうちの少なくとも1つのサブ帯域から取得された信号データがさらに、少なくとも1つの所望されない信号寄与を備えているか否かを判定するために、前記複数のサブ帯域のうちの少なくとも1つのサブ帯域をスキャンする手段と、ここで、前記少なくとも1つのサブ帯域は、チャネルトラッキングにおける使用に基づく前記複数のサブ帯域の順位付けに少なくとも部分的に基づいた前記複数のサブ帯域のスキャンに優先順位を付けるスキャン順序に少なくとも部分的に基づいて、スキャンするために選択され、ここで、前記チャネルトラッキングにおいて使用される前記複数のサブ帯域は、前記チャネルトラッキングにおいて使用されない別のサブ帯域よりも高い順位であり、前記少なくとも1つのサブ帯域はさらに、前記スペクトル帯域の中心周波数と前記複数のサブ帯域のそれぞれの中心周波数との間の差分の昇順での順位付けに少なくとも部分的に基づいて、スキャンするために選択され、ここで、前記複数のサブ帯域の第1の部分の前記それぞれの中心周波数は、前記スペクトル帯域の前記中心周波数よりも高く、前記複数のサブ帯域の第2の部分の前記それぞれの中心周波数は、前記スペクトル帯域の前記中心周波数よりも低く、ここで、前記昇順での順位付けの少なくとも一部は、前記第1の部分のサブ帯域と前記第2の部分のサブ帯域との間で交互する、

前記少なくとも1つのサブ帯域における信号データが、前記少なくとも1つの所望されない信号寄与を備えているとの判定に応じて、前記少なくとも1つの所望されない信号寄与に影響を与えるために、受信機内の少なくとも1つのノッチ・フィルタを起動させる手段と、

を備える装置。

【請求項78】

前記少なくとも1つの所望されない信号寄与に少なくとも部分的に基づいて、少なくとも1つのパラメータを決定する手段と、前記少なくとも1つのパラメータに少なくとも部分的に基づいて、前記少なくとも1つのノッチ・フィルタをプログラムする手段と、をさらに備える請求項77に記載の装置。

【請求項 7 9】

デバイスであって、

受信機と、

所望される信号寄与を備える受信信号のスペクトル帯域内の複数のサブ帯域のうちの少なくとも1つのサブ帯域から取得された信号データがさらに、少なくとも1つの所望されない信号寄与を備えているか否かを判定するために、前記複数のサブ帯域のうちの少なくとも1つのサブ帯域をスキャンし、ここで、前記少なくとも1つのサブ帯域は、チャネルトラッキングにおける使用に基づく前記複数のサブ帯域の順位付けに少なくとも部分的に基づいた前記複数のサブ帯域のスキャンに優先順位を付けるスキャン順序に少なくとも部分的に基づいて、スキャンするために選択され、ここで、前記チャネルトラッキングにおいて使用される前記複数のサブ帯域は、前記チャネルトラッキングにおいて使用されない別のサブ帯域よりも高い順位であり、前記少なくとも1つのサブ帯域はさらに、前記スペクトル帯域の中心周波数と前記複数のおののおののサブ帯域のそれぞれの中心周波数との間の差分の昇順での順位付けに少なくとも部分的に基づいて、スキャンするために選択され、ここで、前記複数のサブ帯域の第1の部分の前記それぞれの中心周波数は、前記スペクトル帯域の前記中心周波数よりも高く、前記複数のサブ帯域の第2の部分の前記それぞれの中心周波数は、前記スペクトル帯域の前記中心周波数よりも低く、ここで、前記昇順での順位付けの少なくとも一部は、前記第1の部分のサブ帯域と前記第2の部分のサブ帯域との間で交互する、

前記少なくとも1つのサブ帯域における信号データが、前記少なくとも1つの所望されない信号寄与を備えているとの判定に応じて、前記少なくとも1つの所望されない信号寄与に影響を与えるために、前記受信機内の少なくとも1つのノッチ・フィルタを起動させるための少なくとも1つの処理ユニットと、を備えるデバイス。

【請求項 8 0】

前記少なくとも1つの処理ユニットはさらに、前記少なくとも1つの所望されない信号寄与に少なくとも部分的に基づいて、少なくとも1つのパラメータを決定し、前記少なくとも1つのパラメータに少なくとも部分的に基づいて、前記少なくとも1つのノッチ・フィルタをプログラムする、請求項7 9に記載のデバイス。

【請求項 8 1】

受信機と処理ユニットを備えるデバイスにおいて使用するための物品であって、

所望される信号寄与を備える受信信号のスペクトル帯域内の複数のサブ帯域のうちの少なくとも1つのサブ帯域から取得された信号データがさらに、少なくとも1つの所望されない信号寄与を備えているか否かを判定するために、前記複数のサブ帯域のうちの少なくとも1つのサブ帯域をスキャンし、ここで、前記少なくとも1つのサブ帯域は、チャネルトラッキングにおける使用に基づく前記複数のサブ帯域の順位付けに少なくとも部分的に基づいた前記複数のサブ帯域のスキャンに優先順位を付けるスキャン順序に少なくとも部分的に基づいて、スキャンするために選択され、ここで、前記チャネルトラッキングにおいて使用される前記複数のサブ帯域は、前記チャネルトラッキングにおいて使用されない別のサブ帯域よりも高い順位であり、前記少なくとも1つのサブ帯域はさらに、前記スペクトル帯域の中心周波数と前記複数のおののおののサブ帯域のそれぞれの中心周波数との間の差分の昇順での順位付けに少なくとも部分的に基づいて、スキャンするために選択され、ここで、前記複数のサブ帯域の第1の部分の前記それぞれの中心周波数は、前記スペクトル帯域の前記中心周波数よりも高く、前記複数のサブ帯域の第2の部分の前記それぞれの中心周波数は、前記スペクトル帯域の前記中心周波数よりも低く、ここで、前記昇順での順位付けの少なくとも一部は、前記第1の部分のサブ帯域と前記第2の部分のサブ帯域との間で交互する、

前記少なくとも1つのサブ帯域における信号データが、前記少なくとも1つの所望されない信号寄与を備えているとの判定に応じて、前記少なくとも1つの所望されない信号寄与に影響を与えるために、前記受信機内の少なくとも1つのノッチ・フィルタを起動させるように、

前記処理ユニットによって実行可能な、格納されたコンピュータ実行可能な命令群を有する非一時的なコンピュータ読取可能な媒体、を備える物品。

【請求項 8 2】

前記コンピュータ実行可能な命令はさらに、前記少なくとも 1 つの所望されない信号寄与に少なくとも部分的に基づいて、少なくとも 1 つのパラメータを決定し、前記少なくとも 1 つのパラメータに少なくとも部分的に基づいて、前記少なくとも 1 つのノッチ・フィルタをプログラムするように、前記処理ユニットにより実行可能である、請求項 8 1 に記載の物品。